

Luncheon Linguistics, 27 Apr 2022

2022（令和4）年4月27日

「ウズベク語の小詞 =*chi* と =*a/ya* について」

発表者：日高晋介（日本学術振興会特別研究員 PD / 新潟大学）

本発表では、ウズベク語（チュルク諸語南東語群）の =*chi* と =*a/ya* を対象に、テキスト調査を用いて先行文脈や先行場面を考慮しながら、機能を再考することを目的とする。調査の結果、=*chi* は、前提に対して対照的な関係にある要素か、前提に沿った要素あるいは文に付加され、次の三つの機能を持つことが明らかとなった。

1. 「対比疑問」：前提と対照的な関係にある要素に付き、疑問を表す。
2. 「主題標示」：前提に沿う要素に付き、主題を表す。
3. 「促し」：前提に沿った命令を表す文に付く。

他方、=*a/ya* は、話し手が聞き手と共有・感知していると考えている情報に付加され、次の二つの機能を持つことが明らかとなった。

1. 「確認」：発話時以前から、話し手が聞き手と共有していると考えている情報に付加される。
2. 「詠嘆」：発話時に、話し手が聞き手と話し手が同様に感知していると考えている情報に付加される。